

医療情報を用いた医学系研究に対する御協力をお願い

1) 研究課題名

「予後不良な HFpEF 患者における心エコー指標とリスク因子の検討」

2) 対象となる方

2015 年 1 月 3 日～2021 年 3 月 31 日の期間に、当院にて心不全の診断で入院し、心臓超音波検査を受けた患者様

3) 本研究の目的・方法

目的：平均寿命が延びて超高齢化社会へと変わりゆく中で、心臓の収縮力が正常範囲であるにもかかわらず、心不全症状を呈する駆出率の保たれた心不全 HFpEF (Heart failure with preserved ejection fraction) が注目されています。HFpEF は予後不良であるにもかかわらず、病態把握や予測因子となる心エコー図指標は解明されていません。入退院を繰り返す HFpEF 患者様の心エコー図検査より得られる各指標を検討し、病態把握や予後、臨床所見やリスク因子との関連性を評価・検証することを目的としています。

方法：本研究は記録保存された心臓超音波画像およびカルテ等の情報を用いて実施します。通常の診療下で得られた情報を使用するため、本研究のために新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、収集された情報は、匿名化の対応を行い、匿名化された情報のみをデータベースに登録を行い解析します。

4) 研究実施期間

研究実施許可日 ～ 2023 年 3 月 31 日

5) 研究に用いる情報の種類(電子カルテなどに記載のある以下の診療情報を利用します)

- ◇ 基本情報(年齢、性別、身長、体重、BMI、入院時の血圧、脈拍、病歴等)
- ◇ 心臓超音波検査の画像および計測値
- ◇ 経過情報(検査、治療薬、入退院歴、併用治療、心血管イベント発症の有無等)
- ◇ 血液検査データ、各種検査画像等

6) 個人情報の取り扱い及び研究成果の発表

個人が特定できる情報や、ID 番号は研究には使用致しません。研究データ上にも残りませんので、本研究から個人情報が流出することは基本的にありません。また、この研究で得られた結果は、学会や医学雑誌等で発表される予定ですが、このような場合においても、患者様を特定できるような個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

7) 情報の利用拒否

本研究の参加・不参加に関わらず利益・不利益が生じることはありません(検査内容や治療方針が、参加の有無により左右されることは一切ありません)。情報が当該研究に用いられることについて、患者様又は患者様の御家族より申し出があった場合、研究の対象と致しませんので、下記の「9)お問合せ先」まで御申し出ください。

8) 研究組織

主任研究者：宮崎県立延岡病院 臨床検査科 主査 鞍津輪 優子

分担研究者：宮崎県立延岡病院 循環器内科 医長 黒木 一公

9) お問合せ先

本研究に御自身のデータを使わないでほしいと希望される方、その他研究に関して御質問がある際には、以下の連絡先までお問合せください。

宮崎県立延岡病院

循環器内科 黒木 一公

電話:0982-32-6181(代表)